ID	機能	シナリオ	前提条件	テスト手順	期待結果	テストデータ
T-AUTH-001	新規ユーザー登録	シナリオ 1 な	L	1. /auth/register にアクセス 2. 有効なユーザー名、メールアドレス、パスワードを入力し、「登録」ボタンをクリック	<ol> <li>登録成功メッセージが表示される</li> <li>自動的にログイン状態になる、またはログインページにリダイレクトされる</li> <li>DBに新規ユーザーが追加される</li> </ol>	ユーザー名: testuser メール: test@example.com パスワード: password123
T-AUTH-002	登録済みユーザー名で の登録試行	シナリオ 1 tes	stuser が登録済み	1. /auth/register にアクセス ・ 2. testuser (T-AUTH-001で登録) と有効なメール、パスワードを入力し、「登録」ボタンをクリック	<ol> <li>エラーメッセージ「このユーザー名は既に使用されています。」が表示される</li> <li>登録ページに留まる</li> <li>DBに新規ユーザーは追加されない</li> </ol>	ユーザー名: testuser メール: new@example.com パスワード: newpassword
T-AUTH-003	無効なメールアドレス での登録試行	シナリオ 1 な	L	1. /auth/register にアクセス 2. 有効なユーザー名、無効なメールアドレス、パスワードを入力し、「登録」ボタンをクリック	<ol> <li>メールアドレスのバリデーションエラーメッセージが表示される</li> <li>登録ページに留まる</li> </ol>	ユーザー名: invalidmailuser メール: invalid-email パスワード: password123
T-AUTH-004	パスワード必須チェッ ク	シナリオ 1 な	U	1. /auth/register にアクセス 2. ユーザー名、メールアドレスを入力し、パスワードを空のまま「登録」ボタンをクリック	<ol> <li>パスワードの必須エラーメッセージが表示される</li> <li>登録ベージに留まる</li> </ol>	ユーザー名: nopassuser メール: nopass@example.com パスワード: (空)
T-AUTH-005	1/1)	シナリオ 1 (T	stuser が登録済み -AUTH-001)	+ 1. /auth/login にアクセス 2. testuser と正しいパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリック	<ol> <li>ログイン成功メッセージが表示される</li> <li>トップページまたはユーザーダッシュボードにリダイレクトされる</li> <li>ログイン状態になる (ヘッダーなどが変化)</li> </ol>	ユーザー名: testuser パスワード: password123
T-AUTH-006	ユーザーログイン (パス ワード間違い)	く シナリオ 1 (T	stuser が登録済み -AUTH-001)	+ 1. /auth/login にアクセス 2. testuser と間違ったパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリック	<ol> <li>エラーメッセージ「ユーザー名またはバスワードが正しくありません。」が表示される</li> <li>ログインベージに留まる</li> </ol>	ユーザー名: testuser パスワード: wrongpassword
T-AUTH-007	<sub>,</sub> ユーザーログイン (存在 しないユーザー)	シナリオ 1 な	し stuser でログイン	1. /auth/login にアクセス 2. 存在しないユーザー名と任意のパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリック	<ol> <li>エラーメッセージ「ユーザー名またはパスワードが正しくありません。」が表示される</li> <li>ログインページに留まる</li> <li>ログアウト成功メッセージが表示される</li> </ol>	ユーザー名: nonexistent パスワード: anypassword
T-AUTH-008	ログアウト機能	シナリオ 1 済 00	み (T-AUTH-	1. ログイン中のベージから「ログアウト」リンクをクリック	2. トップページまたにログインページにリダイレクトされる 3. ログイン状態が解除される	なし